

報道関係各位

2010年5月25日(火)
ショートショート実行委員会

2つのアジア最大級国際短編映画祭がタッグを組む！

「映像を通じた日韓観光振興」シンポジウム開催

韓国を代表する名優、アン・ソンギ(映画「デュエリスト」「シルミド」

「光州 5・18」等)と韓国版「花より男子」のヒロイン、ク・ヘソンの来日決定！

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) 2010」(6月10日～13日、16～20日開催)は、韓国最大の「アジアナ国際短編映画祭(実行委員長：アン・ソンギ)」と連動し、「旅」のショートフィルムを通じた日韓両国の観光振興を共同で行います。

まず2009年に立ち上げた「旅ショート！プロジェクト」(プロジェクトパートナー：観光庁)で「日本の旅」、「日本の魅力」を描写する入選作品をSSFF & ASIA 2010において無料上映。そして、この秋、「旅ショート！プロジェクト」入選作や特別製作作品は、11月4日～9日開催予定のアジアナ国際短編映画祭(ソウル・光化門)でも上映され、ショートフィルムというメッセージ性の強い映像ツールで、日本の観光の魅力を紹介します。

*「旅ショート！プロジェクト」の内容は4ページをご参照ください。

また、この日韓共同プロジェクトの第一弾として観光庁(国土交通省)とともに、「映像を通じた日韓観光振興」シンポジウムを6月10日(木)午後6時半(会場：表参道ヒルズスペース オー/東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F)と6月12日(土)午後3時15分(会場：ブリリアショートショートシアター/横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)の2回にわけて開催いたします。

6月10日(木)のシンポジウム①には、ジャパン・フィルムコミッション副理事の田中まこ氏から映像が観光にもたらす影響について基調講演を頂くほか、韓国を代表する国民的俳優であり、アジアナ国際短編映画祭実行委員長を務めるアン・ソンギ氏、日本側のパネリストとして、行定勲監督(「今度は愛妻家」「北の零年」、韓国の大作ドラマ「アイリス」等、日本と韓国で女優として活躍する笛木優子氏、また「SSFF & ASIA」代表の別所哲也氏も参加し、現場の視点から制作サイドから見た「観光と映画」、映画から生まれた観光スポットの影響、映像による日韓観光振興の可能性などについて今後の日韓連携による観光振興の方向性を議論します。

6月12日(土)のシンポジウム②には、韓国版「花より男子」のクム・ジャンディ役(牧野つくし)でブレイクし、現在はショートフィルム、長編映画の監督としても活動の場を広げているク・ヘソン氏とSSFF & ASIAに入選経験のある日韓の若手映画監督を招聘。韓国側パネリストには、事前にエクスカッションを実施し、日本各地や近郊の観光スポットをご案内します。その印象に基づき、日本の観光地をテーマとした映像製作や、日本の観光資源映像化の可能性について議論頂く予定です。

「映像を通じた日韓観光振興」シンポジウム 登壇者(予定)



アン・ソンギ氏



ク・ヘソン氏



行定勲氏



笛木優子氏



田中まこ氏

※詳細プロフィールは次ページ

アン・ソング氏 俳優・アジアナ国際短編映画祭実行委員長

子役としてのデビュー(1957年)当時から、ほぼ一貫して映画にのみ出演し、韓国国内では「国民俳優」と呼ばれている。外国語大学ベトナム語科卒業後、本格的に俳優としての活動を開始。その出演作は『風吹くよき日』(1980年)『鯨とり コレサニョン』(1984年)、『Nowhere ノーウェアー』(1999年)、『ラジオスター』など70本を超える。また、数々の作品において青龍映画賞主演男優賞や、韓国のアカデミー賞といわれる大鐘賞主演男優賞受賞など、多数受賞。映画俳優としての活動以外に、ユニセフ親善大使、ワールドカップ広報大使なども務めるなど、韓国芸能界に君臨し続ける国民的スター。1996年には小栗康平監督の「眠る男」にも出演。

ク・ヘソン氏 女優

女優になる前は歌手を夢見、スクールで発声練習やステージマナーを学んでいたが途中で方向転換し女優の道へ進んだ。MBS『ノンストップ5』をはじめ韓国版「花より男子」のクム・ジャンディ役(牧野つくし)に出演。演技力で認められ多くのファンを獲得している。また脚本も手がけたショートフィルム、「The Madonna」で映画監督デビュー。この作品は、釜山アジア短編映画祭、mise en scene 短編映画祭、プチョン国際ファンタスティック映画祭などで紹介され、好評を得るなど、映画監督としての資質を披露している。SSFF & ASIA 2010で特別上映。

行定勲氏 映画監督

1968年生まれ。熊本県出身。『OPEN HOUSE』(1997)で長編劇場映画初監督。第2作『ひまわり』(2000)は第5回釜山国際映画祭で国際批評家連盟賞を受賞し、演出力のある新鋭として期待を集める。『GO』(2001)では日本アカデミー最優秀監督賞をはじめ数々の映画賞を総なめし、一躍脚光を浴びる。その後、『世界の中心で、愛をさけぶ』『北の零年』『春の雪』『クロード・ノート』などの監督作品で不動のヒットメーカーとなった。2006年に企画/プロデュースレーベル“セカンドサイト”を設立。劇場映画など映像制作の企画にも携わっている。最新作は、2010年公開『今度は愛妻家』『パレード』とBeeTVにて配信の「女たちは二度遊ぶ」。「パレード」では、ベルリン国際映画祭で国際批評家連盟賞を受賞。

笛木優子(ユミン)氏 女優

東京都出身。2001年、MBCドラマ「我が家」にて韓国で女優デビュー。イ・ビョンホン主演ドラマ「オールイン」を含め、「ナイスガイ」、「不良主夫」、そして現在TBSで放送中の「アイリス」等数多くの話題作に出演。2006年より日本での女優活動を本格的に開始。降旗康男監督作品「憑神(つきがみ)」の他、韓国映画「青燕」、「特別市の人々」(2009年釜山国際映画祭出品作)等、舞台、ラジオ、CMで活躍中。最新作として、韓国SBSドラマ「人生は美しい」にレギュラー出演。

田中まこ氏 ジャパンフィルムコミッション副理事

大阪府生まれ。少女時代を米国で過ごし、大学卒業後はエンタテインメント分野での番組制作、撮影のコーディネーター、ラジオのDJなどを手がけ、2000年より神戸フィルムオフィス代表に就任。2000年8月にフィルムコミッション(FC)の国際組織でもある国際フィルムコミッションナーズ協会(AFICI)に日本初の正式会員として認定され、2003年には国土交通省の「観光カリスマ」に選定された。2004年10月よりアジア・フィルム・コミッション・ネットワーク(AFCNet)の副会長を務める。2009年4月より発足のジャパン・フィルムコミッション(JFC)の副理事長に就任。また兵庫県のFCのネットワークであるひょうごロケ支援Net会長としても活躍。2009年12月には観光庁「YOKOSO! JAPAN 大使」に任命される。2006年神戸市文化奨励賞受賞、2009年兵庫県文化功労者に選定される。2010年には関西財界セミナーの「輝ける女性賞」受賞。2007年4月より流通科学大学特別教授、2010年4月からは神戸芸術工科大学の非常勤講師を務める。

「映像を通じた日韓観光振興」シンポジウム

シンポジウム① サブテーマ「観光と映像による日韓連携の重要性」

会場：**表参道ヒルズスペース オー** (東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ本館地下3F)

日程：2010年6月10日(木) 18:30-20:30

主催：観光庁(国土交通省)

共催：ショートショート実行委員会

基調講演：田中 まこ(ジャパンフィルムコミッション副理事)

ゲスト：アン・ソング、行定勲、笛木優子、別所哲也ほか(予定)

シンポジウム② サブテーマ「韓国若手映像作家を招いて観光資源映像化の可能性」

会場：ブリリアショートショートシアター（横浜市西区みなとみらい5-3-1 フィルミー2F）

日程：2010年6月12日（土） 15:45-17:45

主催：観光庁（国土交通省）

共催：ショートショート実行委員会

ゲスト：ク・ヘソン、日本・韓国の若手映画監督ほか（予定）

※両シンポジウムは無料イベントになりますが、完全事前登録制となります。

※取材のお申し込みを受け付けております。5ページ目のFAXにてお申し込み下さい。

なお、シンポジウム②は座席数が限られるため混雑が予測されます。ご了承下さい。

「日韓観光振興プロジェクト」オフィシャルHP：<http://www.shortshorts.org/japankorea/>

ご参加事前登録情報

<東京開催>

5月27日（木）12:00 から受付開始。

ご希望の方は、件名に「**日韓イベント①参加希望**」と記載の上、本文に氏名・年齢・性別・住所・PCメールアドレス・この情報をどこで知ったかを記載の上、japan-korea@shortshorts.org 宛にメールをお送り下さい。

締め切り：6月6日（日）20:00 ※先着順となり、募集人数に達し次第終了となります。

当選した方のみ、6月7日（月）中に、実行委員会より当選メールをお送り致します。

当日は当選メールに必要事項をご記入の上、プリントしてお持ち下さい。

当日 17:00 より会場窓口にて引き換えの上整理券を配付致します。

<横浜開催>

5月27日（木）12:00 から受付開始。

ご希望の方は、件名に「**日韓イベント②参加希望**」と記載の上、本文に氏名・年齢・性別・住所・PCメールアドレス・この情報をどこで知ったかを記載の上、japan-korea2@shortshorts.org 宛にメールをお送り下さい。

締め切り：6月6日（日）20:00 ※先着順となり、募集人数に達し次第終了となります。

当選した方のみ、6月7日（月）中に、実行委員会より当選メールをお送り致します。

当日は当選メールに必要事項をご記入の上、プリントしてお持ち下さい。

当日 10:30 より会場窓口にて引き換えの上整理券を配付致します。

※ おひとり様1回限りのご応募とさせていただきます。

※ 当選されなかった方へのお知らせはございません。予めご了承下さい

※ 当日券及び当日のご当選者以外のチケット配付はございません。

アジアナ国際短編映画祭

11月上旬にソウルの中心部にあるシネキューブ光化門で行われる韓国最大級の国際短編映画祭（今年で8回目）。韓国最大級の短編映画祭とあって、映画界から著名な監督、スターが応援にかけつける。フェスティバル・ディレクターは、韓国を代表する国民的俳優、アン・ソング。昨年は審査員長、「グッド・バッド・ウィアード」のキム・ジウン監督、ゲストとして韓国の巨匠イム・グオンテック監督、「デュエリスト」など、ビジュアル派として定評のあるイ・ミョンセ監督も来場した。映画祭では、8つのインターナショナル・コンペティション・プログラム（自国の韓国ショートも含む）があるほか、特別プログラムとして有名監督のショートフィルムを集めた「Cinema Old & New」、韓国の俳優、女優、有名人が監督したショートフィルム・プログラム「Shorts with Theme 1: Understanding & I」、ある国にフォーカスをするプログラムなどが上映される。

アン・ソング氏からお祝いの言葉：

안녕하세요 안성기입니다.

먼저 <영상콘텐츠를 통한 한일 관광진흥> 심포지움 개최를 진심으로 축하드립니다.

저는 한국에서 배우로 활동하면서 올해로 8회를 맞이하는 아시아나국제단편영화제(AISFF)의 집행위원장을 맡고 있습니다.

단편영화를 통해 차세대 영상작가를 지원하며, 짧은 시간안에 메시지를 담아내야 하는 영상예술로서의 단편영화의 무한한 가능성을 믿습니다.

또한 이번 AISFF와 SSFF&ASIA의 공동협력은 한일 단편영화 문화의 활성화와 양국의 관광산업진흥에 기여하리라 믿습니다.

<여행은 만남>, <만남은 새로운 친구> 라는 주제의 심포지움을 계기로 한일간의 관계가 더욱더 돈독해지길 기대하며, 여러분들과 곧 도쿄에서 만나뵙기를 기원합니다.

안성기

아시아나국제단편영화제 집행위원장

こんにちは、アン・ソングです。

まずは「映像を通じた日韓観光振興」シンポジウムの開催、おめでとうございます。

私は俳優活動の傍ら、今年で8年目を迎えるアジアナ国際短編映画祭(AISFF)のディレクターを務めております。ショートフィルムを通じて、次世代の映像作家への支援のほか、短い時間内にメッセージを込めなければならない映像芸術としての、ショートフィルムの無限な可能性を信じています。

また、今回、AISFFとSSFF&ASIAの合同協力は、日韓のショートフィルム文化を盛り上げるであろうとともに、両国の観光産業振興に寄与するだろうと信じています。

「旅は出会い」、「出会いは新しい友人」、という主題のシンポジウムをきっかけに、日韓関係がより深くなることを期待し、東京で、皆様とお会いすることを心より楽しみにしております。

アン・ソング

アジアナ国際短編映画祭

実行委員長



★ 旅ショート！プロジェクト とは？

SSFF & ASIA は、昨年より観光庁（国土交通省）と共に「旅ショート！プロジェクト」という新たなプロジェクトを立ち上げました。

国内観光振興の一環として、「旅っていいな」「旅がしたくなった」「日本に行きたくなるね」をキーワードに、「日本の旅」「日本の魅力（全国各地対象）」を描写する作品を全国から募集。北は北海道から南は沖縄まで、旅の魅力や日本各地の素晴らしい観光資源をショートフィルムにした作品が71本集まり、入選作9作品が決定いたしました。

当映画祭では、『青春マンダラー！』をプレミア上映するほか、入選作9作品および特別上映作品を上映します。

また、映画祭後もインターネットを中心に国内外で公開し、日本の観光振興を盛り上げます。6月20日（日）の当映画祭授賞式では入選作品の中から優秀賞を表彰し、プロジェクトを盛り上げて参ります。



国土交通省
観光庁



Japan. Endless Discovery.

■ 旅ショート！プロジェクト

応募数：71 作品、上映数：9 作品

特別招待作品：『銀河鉄道 999 ダイヤモンドリングの彼方へ』

特別製作作品：『青春マンダラー！』

観光庁（国土交通省）とのコラボレーションにより、今年から新しく始動するプロジェクト。「旅っていいな」「旅がしたくなった」「日本に行きたくなるね」をキーワードに、日本（全国各地対象）の魅力を描写する作品を募集し、全国各地より70作品以上もの応募がありました。日本が持つ魅力ある観光資源を映像コンテンツとして具現化し、国内外の旅行者を刺激する日本の観光振興一大プロジェクトを目指します。



北秋時間/秋田県



瞬くほど曖昧な夕暮れに/福岡県



ハーネス（クローバー通りをこえて）/静岡県

★ 旅ショート！プロジェクト 特別招待作品

『銀河鉄道 999 ダイヤモンドリングの彼方へ』

2009年皆既日食当日。鹿児島美しい風景を舞台に描かれる、SFロマンに満ちたアニメーション。



©松本零士・東映アニメーション

■ 一般のお問い合わせ先

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）事務局

TEL：03-5474-8844

■ 報道関係の皆様からのお問い合わせ先（作品写真紙焼き・ポジ、作品VTRその他の資料の貸出等もお申し付け下さい）

<ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2010 PR 事務局>

株式会社スパイスコミュニケーションズ（内） 担当：渡辺、浅野

TEL：03-6230-0519 FAX：03-6230-0524 e-mail：watanabe@spice-japan.com

FAX : 03-6230-0524

シンポジウム① 6月10日(木)18:30-20:30 表参道ヒルズスペース オー
 シンポジウム② 6月12日(土) 15:45-17:45 プリリアショートショートシアター

取材のお申し込み

<p>ご出席 □ご欠席</p> <p>シンポジウム① <input type="checkbox"/></p> <p>シンポジウム② <input type="checkbox"/></p>	
貴社名	
媒体名	
部署・役職名	
ご芳名	
TEL/ FAX	/
mail	
参加人数	
取材方法	スチール () 台 ムービー () 台
囲み取材希望のゲスト	

※囲み取材につきましては、ゲストと要相談になります。ご了承下さい。

■お問い合わせ先

＜ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2010 PR 事務局＞
 株式会社スパイスコミュニケーションズ (内) 担当：渡辺、浅野
 TEL : 03-6230-0519 FAX : 03-6230-0524 e-mail : watanabe@spice-japan.com